

今後の検討スケジュール案

気象庁

平成24年度予算要求

3. 地震・火山に対する防災情報の強化

208百万円

(1) 地震防災情報の強化

104百万円

① 長周期地震動情報の提供

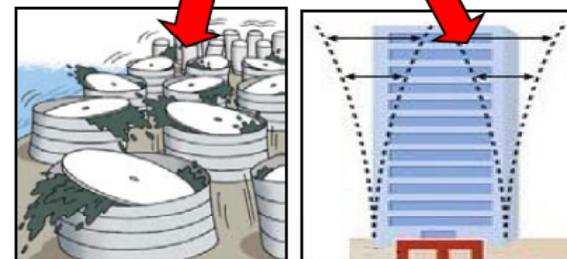
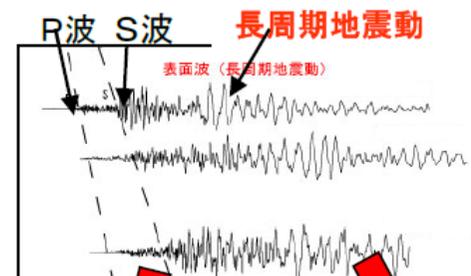
58百万円

○ 長周期地震動の特徴

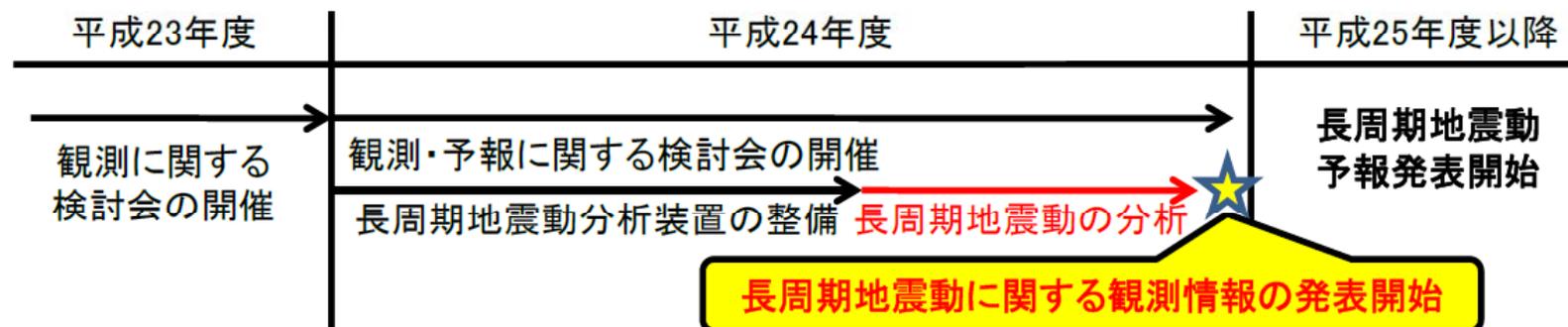
- ・短い周期の波に比べて、減衰がしにくい。
- ・震源から遠く離れた場所でも高層ビル等に被害発生

≪ 震度とは対応しない長周期地震動による被害例 ≫

- ・平成15年(2003年)十勝沖地震(M8.0)
震源から200km以上離れた苫小牧市において、
石油タンク火災が発生
- ・平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震(M9.0)
震源から700km以上離れた大阪市において、
高層ビル52階で2mを越える横揺れが発生



◎ 「震度」とは別に、防災に資する新たな長周期地震動情報を提供



検討等のスケジュール案

平成23年度

平成24年度

